

# 綾部の未来を照らす新たなランドマーク 「あやテラス」が完成!



**あやテラス施設** ■住所:綾部市青野町西馬場下35番地の1 ■駐車場:74台

11月25日、JR綾部駅の北側に、図書館、「あやっこひろば」(子育て支援センター)、ホール(地域交流センター)からなる複合施設「あやテラス」がオープンしました。隣接する北部産業創造センターと回廊でつながる施設となっています。

施設名の「あやテラス」には、市の新たなランドマークとして『テラス』のように人と人が集まり、新たなつながりが生まれる場所となることや、市の未来を明るく『照らす』施設になってほしい—という願いが込められています。

綾部市にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

## ホームページが リニューアルしました!



**今すぐアクセス!!**  
左のQRコードを読み取るか、  
「あやべ特別市民」で検索

あやべ特別市民



## 次回ふるさと産品の発送予定日

### 第3回ふるさと産品

お酒またはお選びいただいた商品をお送りします。

受け取りの都合の悪い方は事務局までご連絡ください。

2月  
22日

# NewsLetter

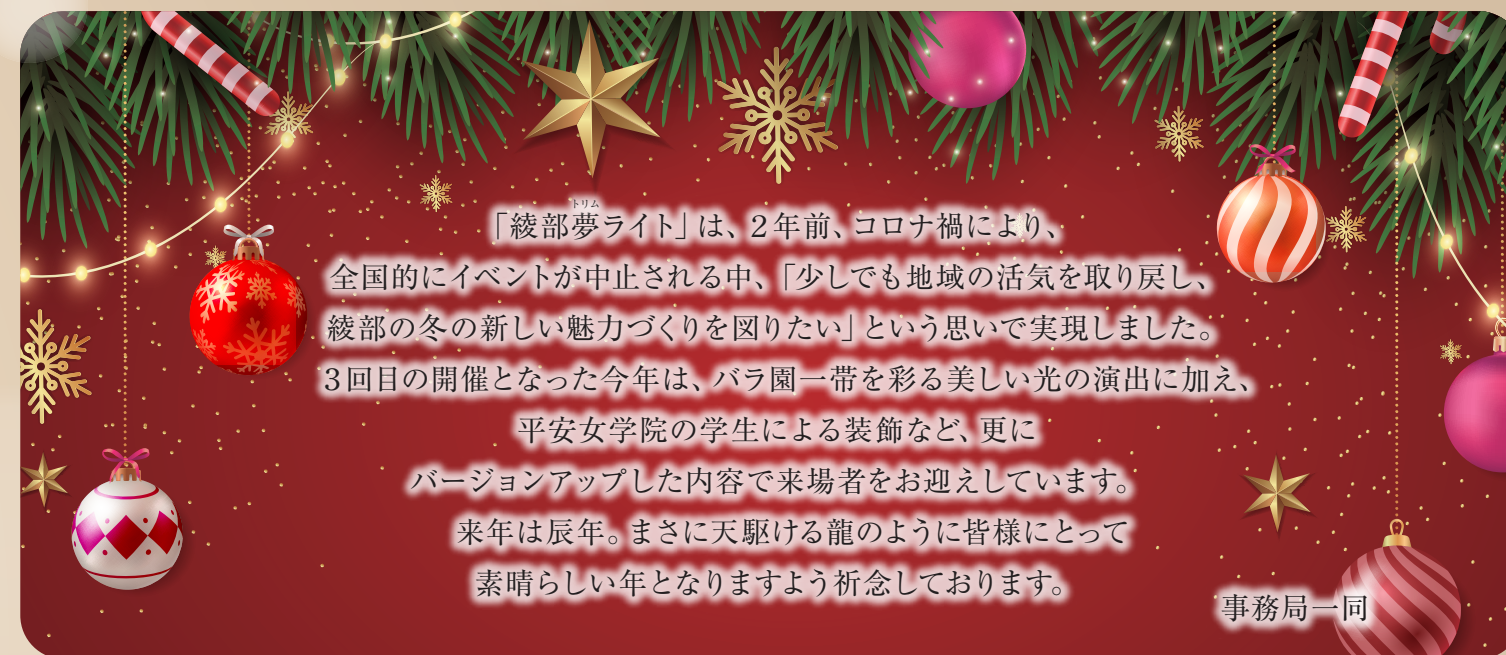
2023

12月



表紙写真:綾部夢ライト(あやベグンゼスクエア)

あやべ特別市民  
ニュースレター  
令和5年12月22日発行



「綾部夢ライト」は、2年前、コロナ禍により、全国的にイベントが中止される中、「少しでも地域の活気を取り戻し、綾部の冬の新しい魅力づくりを図りたい」という思いで実現しました。3回目の開催となった今年は、バラ園一帯を彩る美しい光の演出に加え、平安女学院の学生による装飾など、更にバージョンアップした内容で来場者をお迎えしています。来年は辰年。まさに天駆ける龍のように皆様にとって素晴らしい年となりますよう祈念しております。

事務局一同

発行

綾部市企画政策課

〒623-8501 京都府綾部市若竹町8-1

TEL:0773-42-4214(直通)

FAX:0773-42-4406

E-mail: tokubetusimin@city.ayabe.lg.jp

あやべ特別市民HP





## No.16 ふるさと産品生産者紹介

5世帯9人が住む中上林地区の集落の1つ「瀬尾谷」<sup>しょうだに</sup>。平成24年に水源の里集落の指定を受け、瀬尾谷に<sup>くろうり</sup>代々伝わる「黒瓜」を加工した特産品「瀬尾谷粕漬」<sup>かすづけ</sup>製造や交流事業に取り組んでいます。

水源の里・瀬尾谷が住民全員参加で製造する「瀬尾谷粕漬」。その味の魅力は、約1年の漬け込み期間で醸成される豊かな香り、優しく奥深い甘みと味わいです。

原料の「黒瓜」は、歯ごたえと柔らかさの絶妙なバランスが特徴。ほかにはない特産品として、特別市民の方からも「あのおいしい粕漬はどこで買えるの」とお電話をいただくこともあります。



瀬尾谷粕漬加工所のみなさん



加工前の黒瓜

「黒瓜」は低農薬・有機栽培にこだわり、全て集落内で生産。5月の苗の植え付けから7月の収穫まで大事に栽培されています。中には、発芽を促すため種を手拭いでくるみ、それをおなかの中に入れている、という方もいるとのこと。正に我が子のように慈しみ育てられています。



作業は住民総出。半分は集落外居住の応援者



一つ一つ丁寧に包装



地元上林小学校1・2年生の児童を対象に活動を伝える「ふるさと学習」にも参加

収穫後は塩漬けし、7月末から最初の酒粕への漬け込み作業が行われます。酒粕には地元・若宮酒造の酒粕を贅沢に使用。11月下旬の2度目の漬け込みでも同量の酒粕を使用しています。

品質管理にもこだわりが。空調設備を設けた保管庫は年間通して10℃になるよう管理されており、「いつ食べても変わらない」安定した味を提供しています。

10年以上活動が続けるなかで、高齢を理由に活動を引退する方も出てきました。しかし、綾部市街地に住む瀬尾谷出身者が毎回応援に駆け付けるなどし、活動の継続を支援。今では重要な戦力となり、事業の若返りにも成功しています。



作業の合間の休憩はプチサロンのよう。菓子をつまみつつ会話に花を咲かせます

そんな中、今年、瀬尾谷に新たな家族が移住。京都市からIターンしてきた嶋崎さんご家族です。田舎生活を志し3人で移住し、40品目の野菜を育てています。

移住した感想を聞くと、「最高です!」とのお返事。「感動した」と話す夜の星の綺麗さや、シカやタヌキとの遭遇、霧の深さなど、まるごと瀬尾谷を楽しんでいます。「瀬尾谷粕漬がお客さんに喜んでもらっているのは嬉しい。これからも参加します!」と爽やかに答えてくれました。

今年12月の基本産品「里山セット」で、瀬尾谷粕漬を食べやすくカットした「瀬尾谷粕漬ミニ」をお届けしています。一切れの粕漬の後ろに隠された想いとともにご賞味ください。

京都産業大学の学生7人と協力し、「水源の里・瀬尾谷AtoZ」を作成。集落の歴史や見どころ、愛着や熱意をAからZまで26個のキーワードで1冊の小冊子としてまとめました



笑顔の嶋崎さん一家

### 【問い合わせ先】

#### 瀬尾谷粕漬加工所

〒623-1122  
京都府綾部市八津合町西ケ久保16-1  
TEL 0773-54-0447 (磯井 進)  
e-mail:shodanijichikai@gmail.com



### 【取扱い販売所】

- あやべ特産館 ●あやべ温泉
- 中丹地域のJA直売所 (彩菜館)
- 三ツ丸ストア、業務スーパー (一部店舗のみ)

ふるさと納税でも取り扱い中!!

→各ふるさと納税サイトから「綾部市 瀬尾谷粕漬」で検索

綾部市 瀬尾谷粕漬

